

別紙 1

暴力団等に該当しない旨の誓約書

当社（法人である場合は当法人、団体である場合は当団体）は、下記のいずれにも該当せず、また、将来においても該当しないことを誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に違反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議を一切申し立てません。また、貴職において必要と判断した場合に、当方の個人情報を警察等に提供することについて同意します。

記

- 1 法人が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）である。
- 2 法人等の役員等（法人である場合は役員又は視点若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が暴力団員である。
- 3 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者
- 4 暴力団又は暴力団員等に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与する者
- 5 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有する者
- 6 次に掲げる行為をする者（第三者を利用してする場合を含む。）
 - （1） 暴力的な要求
 - （2） 法的な責任を超えた不当な要求
 - （3） 申込みに関して脅迫的な言動又は暴力
 - （4） 偽計又は威力を用いての町職員の業務の妨害
 - （5） その他前各号に準ずる行為

関ヶ原町長 様

年 月 日

所在地

名称

代表者名